

【意思表示のコツ】

- 自分の気持ちを相手に中断されずに伝えるには、葉書^{はがき}や手紙を書くといいでしょう。
- 5 • 集団に向かって話をする時に、“皆さん”と呼び掛けても、同じ集団内にいても自分に呼び掛けていると思わない方もいるので、“〇〇の◎◎さん”など、その場に合わせてアレンジして、集団の全員が注目するように工夫してから呼び掛けると良いでしょう。
- ★ **霊の世界でも同じです。**
- 10 **集団の御霊^{ごれい}を諭^{さと}す場合、全員が諭^{さと}す内容を聞いているとは限りません。**

【注意のコツ】

- 15 • “〇〇しては駄目です！”のように、たとえ正論であっても理由を説明しないで感情だけで相手から強制的に“はい”と言わせるのは効果的ではありません。
押し付けで注意された相手は、心の底から受け入れてくれません。
- 20 • しっかりと理由を説明して、質問形式にして相手の意思で“はい”を導き出すと、相手を不快にさせないで受け入れて貰う事が出来ます。
- 人間は自分が好きな人の話は受け入れ易いので、人に物事を頼む時には事前に好感度を上げておくと受け入れて貰いやすくなります。
- 25 • そのためには日頃から笑顔で接して、言葉に先立って“いつもありがとうございます”という言葉の掛けましょう。
この言葉は相手の方の、今までの事を認めて感謝することになるので、相手が自分に好意を持ってくれるのです。
- 30 自分から声を掛ける時は、
〇〇さん、いつもありがとう！ ところで◎◎の件だけれど……と続けましょう。
- 先方から声を掛けられた時は、
あっ、〇〇さん、いつもありがとう！ なに？ ……と聞きましょう。
- 35 • 人間は、機嫌が良い時にはあまり考えずに“良いよ”と言います。
- 40 • 人に注意をする時には、“おにいちゃん”“お嬢^{じょう}ちゃん”と親しみをこめて話しかけると、話を聞いてくれます。
相手が女性の場合は、中年でも、老年でも“おじょうさん”と話し掛けると喜ぶます。